

令和7年10月1日
北九州市保健福祉局

報道機関 各位

生活困窮者自立相談支援事業の受託者における個人情報紛失について

このたび、「生活困窮者自立相談支援事業」の受託者である社会福祉法人北九州市社会福祉協議会が、本事業における相談者の氏名・相談内容等を記録した USB メモリ1個を紛失したとの報告を受けました。

市民の皆様にご迷惑とご心配をおかけしますことを、深くお詫び申し上げます。

北九州市からは、再発防止のため、受託者に対し、個人情報の管理強化、徹底に努めるよう求めました。

※詳細は、添付資料をご確認ください。

【問い合わせ先】

保健福祉局 地域福祉推進課

担当:田中(部長)、田津(課長)

電話:093-582-2060

令和7(2025)年10月1日
社会福祉法人 北九州市社会福祉協議会

報道機関各位

個人情報を含む USB メモリの紛失について

北九州市社会福祉協議会が北九州市役所から受託しております生活困窮者自立支援相談事業におきまして、門司区の相談窓口における相談記録を保存していた記録媒体(USBメモリ)を紛失する事態が発生いたしました。

紛失が判明後、相談窓口が設置されている門司区役所内を搜索していますが、現在まで発見に至っておりません。

このような事態を招き、相談者の皆様やそのご家族、関係者の皆様方に多大なご迷惑をおかけしたことを心よりお詫び申し上げます。

本会といたしましては、今回の事態を重く受け止め、深く反省しますとともに、今後、このようなことが二度と起こらないよう、改めて全職員に対し個人情報の厳格な管理や、USBメモリによる個人情報管理の見直しなど再発防止策を徹底してまいります。

1 概要

(1)紛失物

USB メモリ1個(暗号化なし)

生活困窮者自立支援事業の相談記録は、国の生活困窮者自立支援統計システムで入力管理することとなっている。しかし、このシステムでは一覧表が作成できないことから、北九州市社会福祉協議会門司区事務所では USB メモリを使用して、システム入力した内容を簡潔にまとめた回覧用の Excel シートを独自に作成し、管理していた。

(2)紛失したデータ

令和4年4月からの門司区における生活困窮者自立相談支援事業の相談記録 805人分
その中から、就労自立促進事業の申請書 19件、食料支援一覧表 62人分も作成

※データに記載されている内容

「受付日」「相談者」「支援対象者」「年齢」「世帯構成」「住所」「相談内容」「対応結果」
「利用する制度」

(3)紛失を覚知した日時

令和7年9月24日(水)17時

(4)紛失場所

門司区役所保健福祉課内 ※外部への持ち出しはしていない

2 経過

9月24日(水) 17時頃、相談員が USB メモリを保存位置(指定の引き出し・鍵あり)にないことを確認。

相談員が区役所内を21時30分まで搜索したが発見に至らなかった。

9月25日(木) 相談員が USB メモリの紛失について、門司区事務所長(市社会福祉協議会)に報告した。その後も搜索を続けた。

9月26日(金) 15時30分頃 午前中から門司区役所内を搜索したが、発見に至らなかったため、委託元である保健福祉局地域福祉推進課に状況を報告。

9月28日(日)～30日(火)

門司区役所内を搜索したものの、発見に至らず

※10月1日時点で、個人情報流出による被害の報告はありません。

3 対応状況について

紛失したUSBメモリの探索を継続するとともに、当該USBメモリに保存されている相談者の皆様に対し、速やかに謝罪文書の送付や電話連絡を行います。

北九州市社会福祉協議会のホームページに本件に関するページを掲載し、市民からの問い合わせに対応します。

また、万一、個人情報の漏えいによる被害が疑われる場合には、直ちに本会までご連絡いただくようご案内いたします。

4 再発防止について

今回の事態を踏まえ、全職員に個人情報の厳格な管理について周知徹底を行うとともに、USBメモリによる個人情報管理の廃止、個人情報の保護に関する職員研修を継続的に行うなど再発防止に取り組み、信頼回復に努めてまいります。

【問い合わせ先】

北九州市社会福祉協議会自立支援課

担当:名越(部長)

電話:093-873-1296